

～人工内耳友の会ACITA福岡支部 10周年記念行事～

『人工内耳の日（9月9日）』講演会

日時：平成30年8月18日（土）10：00～16：00

場所：クローバホール（クローバプラザ1階）

福岡県春日市原町3-1-7（☎092-584-1212 FAX 092-584-1214）

JR鹿児島本線「春日」駅下車 徒歩 約2分

西鉄電車大牟田線「春日原」下車 徒歩 約10分

お越しの際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

ホールの駐車場は障害者手帳と駐車券をご提示いただければ料金が減免されます。

満車の場合は近隣の民間駐車場をご利用ください。（料金の減免はありません）

参加費：一家族500円（当日徴集します）

プログラム

《午前の部》 受付 9：30～

「人工内耳とその医療の将来」

中川尚志 先生

「人工内耳装用体験談」

皆良田知佳 先生

「人工内耳のリハビリテーション」

高橋信雄 先生

（昼食）

《午後の部》 受付 12：30～

「小児の難聴をめぐって ～音楽とその可能性～」 松本希 先生

「難聴であるわたしを強くしてくれたもの」 吉田 翔 先生

「人工内耳との係わりを通してSTとして思うこと」 高橋信雄 先生

（休憩・質問集計）

質疑応答 （司会） 中川尚志 先生

高橋信雄 先生

坂田俊文 先生

吉田 翔 先生

皆良田 知佳 先生

情報保障： パソコンによる要約筆記、手話通訳、ヒアリング（磁気）ループを設置、
難聴者も聞き取り易い高明瞭度スピーカーを設置します。

主催：一般社団法人 人工内耳友の会ACITA福岡支部

共催：福岡こどものきこえを支援する会

協賛：（株）日本コクレア 日本光電工業（株） メドエルジャパン（株）、
ソノバ・ジャパン（株） ユニバーサル・サウンドデザイン（株）

（協賛メーカーによる展示・説明を行います）

後援：福岡県 福岡県教育委員会 福岡市、福岡市教育委員会、

福岡県医師会 福岡県耳鼻咽喉科専門医会（福耳会）

九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科学分野

福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室

久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

福岡県難聴者・中途失聴者協会 福岡県要約筆記連合会

NHK福岡放送局 西日本新聞社

人工内耳友の会ACITAの活動

人工内耳友の会は人工内耳装用者、医療、教育関係者、メーカー、人工内耳に興味のある方などで作る全国組織です。会員相互の交流・親睦、情報交換はもちろん、皆さまからの人工内耳装用に対する不安や質問にも対応しております。(医療項目除く)本日のような人工内耳にまつわる講演会や相談会を全国各地で開催しております。

また人工内耳装用児(者)は生涯に亘り、日々の電池代、機器買換え(約100万円)などによる過度な経済的負担が強いられております。

これらの負担軽減のため皆様と一緒に、お住まいの市町村に対して公費助成を要望しております。その結果全国的に公費助成を実施する市町村が増えて参りました、福岡県でも公費助成を開始する市町村が今後さらに増加するものと期待しております。

福岡こどものきこえを支援する会とは

福岡こどものきこえを支援する会は福岡地区の教育施設である聴覚特別支援学校や通級教室、療育施設である「あいあいセンター」、福岡大学病院と九州大学病院の医療施設の関係者で自主的に運営している会です。人工内耳の理解や装用児の共通認識を深めることと、難聴児の支援を目的に2001年に設立されました。具体的な活動は年2回の会の開催です。現在、夏に難聴児および家族を含めた全体の集まりを行い、交流の場としています。この時に外部より講師を招き、参加者の関心がある課題を選んで、講演して頂いています。もう一回は冬に教育、療育、医療、関係者による相互理解、技術、知識向上のための勉強会を行っています。九州全域より参加者があり、福岡県のみならず、九州各県の難聴児関係者が知り合い、連絡できる関係を築き、難聴児が安心して難聴児療育・教育を受けることができる環境を作っています。

= 講師紹介 =



中川尚志(なかがわたかし)先生

医学博士 福岡県出身
九州大学医学部卒業
米国テキサス州ベ일러医科大学へ留学
九州大学助教授、福岡大学教授を経て
九州大学医学部耳鼻咽喉科学分野教授
趣味 ダイエット、遠泳、ゴルフ、
Perfume (PTA会員)



高橋信雄(たかはしのぶお)先生

養育学修士 群馬県出身
東京学芸大学卒
東京教育大教育学研究科博士課程中退
国立特殊教育総合研究所研究員
愛媛大学教育学部教授
米国ワシントン大学人工内耳プログラム留学
現在：鷹の子病院愛媛人工内耳リハビリテーションセンター長
著書に『聴覚障害児教育の歴史と展望』
(風間書房 2012) など多数



坂田俊文(さかたとしふみ)先生

医学博士 広島県出身
福岡大学医学部卒業
福岡大学筑紫病院准教授、教授を経て
福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室教授
趣味 手仕事と彷徨



松本希(まつもとのぞむ)先生

医学博士 福岡県出身
九州大学医学部卒業
米国 ロスアンジェルス市
House Ear Institute 博士研究員
九州大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
講師
趣味 読書、部屋の模様替



吉田翔(よしだ しょう)先生

佐賀県出身
佐賀大学医学部卒業
先天性聴覚障害者
長崎大学病院耳鼻咽喉科医
趣味 スポーツ(デフバレー)
(全日本男子チームメンバーにも)



皆良田知佳(かいらだ ちか)先生

福岡県出身
近畿大学医学部卒業
人工内耳装用者
久留米大学病院、九州医療センターで
初期臨床研修ののち
福岡大学病院眼科医

(申込先)

ACITA事務局 宛

FAX:092-555-7757

締め切り日：8月4日

講演会申込書

申込日：_____

氏名	参加区分 (○をしてください)			あなたは? 下記A欄からNo.	連絡先 FAX, Eメール	家族は ○	お住まいの 県名
	午前の部	午後の部	午前・午後				
(代表者)							

(A欄)

1, 人工内耳装用児 (者) 2, 人工内耳装用児 (者) の家族 3, 難聴者 4, 難聴者の家族
5, 医療関係者 6, 療育・教育関係者 7, 学生 8, 人工内耳に関心がある方 9, その他

【注意事項】

- ・会場の定員になり次第、締切日前でも申込みを終了することがあります。
- ・Eメールでお申し込みの場合は上記内容をご記入の上送信してください。
メールアドレス：acita.fukuoka@gmail.com
- ・クローバプラザの食堂は狭いので弁当を持参して頂くことをおすすめいたします。
(会場で喫食可)
- ・申込用紙が足りない場合はコピーしてお使いください。
- ・頂いた個人情報は講演会以外の目的では使用いたしません。
また第三者へ譲渡することはありません。
- ・託児・保育について ***重要***
 - ・今回の託児・保育は、スタッフと保育室の都合上、午後の部のみの対応とし
保育の受付人数は申込み先着順5名までとします。

保育は1歳以上3歳未満のお子様
託児はおおむね3歳以上のお子様

⇒ が対象となります。

- ・料金 (1人あたり) 保育 1,100円、託児 600円 (いずれも保険料100円を含む)
- ・保育・託児をご希望の方は講演会申込と保育・託児申込が必要です。
- ・講演会申込、託児・保育申込先が別ですご注意ください。

保育・託児申込書



本欄内をご記入下さい。

保護者氏名(当日ご参加の方)	連絡先
	- -

お子様の名前 (愛称)	お子様		保育・託児 (いずれかに○)	補聴器		アレルギーの有無 (有の場合は名称)	難聴以外の障がいの有無・注意点 (トイレ・好きな遊び・コミュニケーション等)
	年齢	性別		右	左		
1			保育・託児	右:人工内耳・補聴器・なし	左:人工内耳・補聴器・なし		
				右:人工内耳・補聴器・なし	左:人工内耳・補聴器・なし		
2			保育・託児	右:人工内耳・補聴器・なし	左:人工内耳・補聴器・なし		
				右:人工内耳・補聴器・なし	左:人工内耳・補聴器・なし		
3			保育・託児	右:人工内耳・補聴器・なし	左:人工内耳・補聴器・なし		
				右:人工内耳・補聴器・なし	左:人工内耳・補聴器・なし		
記入例	支那太郎(たーちゃん)	2	男	保育・託児	右:人工内耳・補聴器・なし 左:人工内耳・補聴器・なし	ゴム製品、卵	トイレはトレーニング中だがオムツ車が好きで人見知り

● 当日は下記のことをご持参下さい

- ① 手ふき用のタオル
- ② 水筒などの飲み物
- ③ 着替え (環境が変化する事で嘔吐やおもらしをするお子様が多く見られます)
- ④ ビニール袋 (着替えた衣類を入れるときにも必要です)
- ⑤ 替えのオムツ (オムツを履いているお子さまの場合)
- ⑥ ミルクとお湯(乳幼児のお子さまの場合) (母乳の方は保育士にお伝え下さい)



申込先: 福岡大学病院 耳鼻咽喉科
FAX 092-863-3387
締め切り 平成30年8月4日

※1人あたり料金: 保育: 1100円(保険料100円含) 託児: 600円(保険料100円含)